



県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	2,985	1,198	百日咳	1	0
RSウイルス感染症	70	57	ヘルパンギーナ	4	3
咽頭結膜熱	25	27	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	60	103
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	52	40	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	432	395	流行性角結膜炎(はやり目)	15	13
水痘	122	95	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	1	1	無菌性髄膜炎	0	0
伝染性紅斑(りんご病)	27	23	マイコプラズマ肺炎	2	3
突発性発しん	38	31	クラミジア肺炎	0	1

インフルエンザ

報告が多い
感染症

感染性胃腸炎
水痘

- インフルエンザは、報告数 2,985 件(前週報告数 1,198 件)と急増。地区別では、八代、宇城、有明に多く報告がみられる。年齢別では、10～14歳の525件を最多に、幅広い年齢層からの報告である。
- 感染性胃腸炎は、報告数 432 件(前週報告数 395 件)と増加。地区別では、山鹿、天草、人吉に多く報告がみられる。年齢別では、20歳以上の65件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- 水痘は、報告数 122 件(前週報告数 95 件)と増加。地区別では、宇城、有明、山鹿、菊池に報告が多くみられる。年齢別では、1歳の26件を最多に、主に10～14歳以下からの報告である。

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
熊本市保健所	758	15	11	29	101	49	1	12	17		2	15		12				1
山鹿保健所	61				58	7		3	3			2	*	*				
菊池保健所	291	6	5	6	49	14		2	9			12						
阿蘇保健所	104				4								*	*				
御船保健所	64				9								*	*				
八代保健所	577	4		2	32	5		1	3			15						
水俣保健所	72	4			1	1			1			1	*	*				
人吉保健所	190	9	5	8	37	10		2				4	*	*				
有明保健所	385		1		54	20		1	1	1		1		3				1
宇城保健所	291	10	1	4	34	13		6				6						
天草保健所	192	22	2	3	53	3			4		2	4						
計	2985	70	25	52	432	122	1	27	38	1	4	60	0	15	0	0	2	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0～5ヶ月	6～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳以上
インフルエンザ	2985	23	54	130	124	135	152	193	188	143	166	157	525	183	248	250	139	109	44	18	4
小児科定点年齢	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20歳以上						
RSウイルス感染症	70	20	18	18	11	3						1									
咽頭結膜熱	25		8	4	4	2	3	2													
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	52					4	13	13	6	6	5		4		1						
感染性胃腸炎	432	6	32	37	40	31	34	37	33	21	24	11	57	4	65						
水痘	122	4	11	26	25	18	22	8	1		1		5		1						
手足口病	1			1																	
伝染性紅斑	27		2			3	5	7	2	1	3	1	3								
突発性発しん	38		22	14	1	1															
百日咳	1		1																		
ヘルパンギーナ	4			1	2				1												
流行性耳下腺炎	60			4	9	8	12	5	10	5	2	3	2								
眼科定点年齢区分	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0														1						
流行性角結膜炎	15		1			1									2	3	2	2			3
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	0																				
マイコプラズマ肺炎	2		1	1																	
クラミジア肺炎	0																				

大きな流行が発生 又は継続しつつある地域

- インフルエンザ：熊本、菊池、八代、人吉、有明、宇城
- 咽頭結膜熱：菊池
- 流行性耳下腺炎：八代、宇城
- 感染性胃腸炎：山鹿
- 伝染性紅斑：宇城

インフルエンザ

今週のインフルエンザは2,985件と、先週の約2.5倍の報告数です。県内全域で、乳児から成人まで幅広い年齢層にわたり、警報レベルを超えました。地域別では、熊本、菊池、八代、人吉、有明、宇城地域が警報レベルを超え、山鹿、阿蘇、御船、水俣、天草地域が注意レベルを超えています。特に八代地域では大きな流行がみられています。迅速キットによる診断情報では、2,985件の内、2,871件について、インフルエンザA型が2,814件と圧倒的です。インフルエンザB型 27件、インフルエンザ型不明 30件です。予防と感染拡大防止のため、次のことに努めましょう。

- 咳エチケットを守りましょう。
- 帰宅時には手洗い・うがいを行いましょう。
- 栄養、休養、睡眠を適切に取り体力を保持しましょう。
- 部屋の換気を心がけましょう。

警 報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
注 意 報：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。

